

島根原子力発電所における保守管理の不備等に関する立入調査結果 (第5回)

平成23年1月31日

島根県総務部消防防災課原子力安全対策室
松江市総務部防災安全課原子力安全対策室

I 調査日時及び場所

1. 日時 平成22年12月27日(月) 9時30分～17時00分
2. 場所 中国電力株式会社 島根原子力発電所

II 調査内容

中国電力(株)から提出を受けている「島根原子力発電所における保守管理の不備等に関する再発防止対策の進捗状況報告」等をもとに、再発防止対策の実施状況及び機器の点検状況、点検計画表継続的見直しに係る進捗状況等を確認するため立入調査を実施した。調査項目については下記3項目のとおり。

1. 点検時期超過機器の点検実施状況
2. 再発防止対策(根本原因)の実施状況
3. 点検計画表の継続的見直し(再構築)の実施状況について

III 調査結果

1. 点検時期超過機器の点検実施状況

点検時期超過機器で点検完了の報告があった1号機分の機器を対象に、書類確認及び抜き取りによる現場確認を行い、点検計画表に記載された点検内容に沿った点検が実施されていることを確認した。確認結果の概要は次のとおり。

確認結果の概要 ※確認結果の詳細については別添1参照

- 1号機の点検時期超過機器349機器のうち179機器について、工事实績を示す書類を確認し、点検計画表に記載された点検内容に沿った点検が実施されていることを確認した。
- 書類確認を行った機器の内訳は、安全重要度クラス1の27機器、クラス2の5機器、クラス3の33機器、ノンクラスの114機器であり、今回は、11月21日までに点検が完了した機器を対象に確認を行った。

- 現場確認については、クラス1点検済の27機器（4月16日の立入調査で現地確認済みの高圧注水系蒸気外側隔離弁用電動機を除いたクラス1の全数）及びクラス2点検済の5機器について行った。
- 計測装置・電源箱等でヒューズなど一部の部品が未取替であった機器については、現場の機器に当該部品の取替時期が分かるような表示がされていることを現場にて確認した。
- 今回確認した中で、弁については、部品の調達状況や弁の使用状況等を考慮し、分解点検等の実施に代えて取替を行ったものが19機器、撤去を行ったものが5機器、使用禁止処置をとったものが2機器あることを確認した。

2. 再発防止対策（根本原因）の実施状況

発電所で実施されている不適合管理プロセスの改善、原子力安全文化醸成活動の一部及び第3回原子力安全文化有識者会議の実施状況について、各種社内規定類や記録等により具体的な説明を受け確認した。

原子力安全文化醸成活動については、通常業務との調整や実施内容の再検討のため、実施時期・期間を見直したものが一部見受けられたが、アクションプラン全体には影響なく進捗していることを確認した。確認結果の概要は次のとおり。

確認結果の概要

【不適合管理プロセスの改善】

※確認結果の詳細については別添2参照

- 不適合判定検討会の委員14名、事務局3名を対象に、品質保証の専門家を招いての教育・意見交換が実施され、受講者の理解度から有効な教育であったと自己評価していることを確認した。
- 不適合判定検討会の妥当性を検証するため、「不適合管理不要」とした事象の中に「不適合管理要」と判定すべき事象が含まれていないか、不適合判定検討会が自ら振り返って確認するセルフチェックが行われていることを確認した。
- 10月27日に実施されたセルフチェックでは8月26日から9月30日までに「不適合管理不要」と判定した40件が対象とされ、うち1件について、10月以降の判定実績をふまえると不適合管理をすべき事象であると再判定をしていることを確認した。
- 10月28日から29日にかけて実施された原子力安全管理監査の中で、不適合管理プロセスの改善についても監査が実施され、対

策が有効に機能していると評価されていることを確認した。

【原子力安全文化醸成活動の推進】

※確認結果の詳細については別添3参照

- 第2回話し合い研修の実施結果を書類により確認した。本研修では、第1回話し合い研修で意見が多かった「社外とのコミュニケーションの活性化」について、島根原子力本部、発電所、建設所により実施。なお、第3回話し合い研修についても実施中であり、概ね1月末までのところで完了予定であることを確認した。
- 発電所運営に関わる全員への安全文化意識の浸透を図るため、関係・協力会社訪問を実施しており、その結果を書類により確認した。

【第3回原子力安全文化有識者会議について】

※確認結果の詳細については別添4参照

- 第三者の視点から原子力強化プロジェクトの施策の検討事項に対する提言を行う「原子力安全文化有識者会議」の第3回会議開催状況について説明を受け、これまで中国電力が実施した再発防止対策の実施状況や委員から提言を受けた事項に対する反映状況などについての説明や、意見・提言の聴取など実施したことを確認した。

3. 点検計画表の継続的見直し（再構築）の実施状況について

点検計画表の継続的見直し（再構築）に係る取り組み状況について、前回に引き続き説明を受け、進捗状況の確認を行った。確認結果の概要は次のとおり。

確認結果の概要 ※確認結果の詳細については別添5参照

- 点検計画・点検計画表フォーマットの見直しについては、作業手順を検証するためのモックアップ〔実物の「点検計画」「点検計画表」のコピーファイルを用いて行うフォーマット移行手順のテスト〕が完了し、見直し作業方針書および手順書を最終確認する段階まで進んでいるとの説明を受けた。
- 見直し後のフォーマットは、点検計画と点検計画表の統合、部位単位ではなく保全タスク単位での点検の計画・実績管理、標準工事仕様書の採用など、前回立入調査時と基本的に変更はないとの説明を受けた。
- 今後のスケジュールについては再調整中との説明があり、その理由

として、点検計画・計画表を見直し後のフォーマットへ移行する際や、そのデータを統合型保全システム（EAM）へ導入する際の誤りを防ぐことが重要と考え、このチェックプロセスを慎重に検討しているためとの説明を受けた。

IV 講 評

立入調査実施後、中国電力に対して講評を行った。概要は次のとおり。

講評の概要

- 1号機で点検時期を超過していた機器のうち179機器について、点検計画表に沿った点検が実施されていることを確認した。
- 根本原因に対する再発防止対策のうち、「不適合管理プロセスの改善」、「原子力安全文化醸成活動の推進」について確認し、取り組みが継続的に実施されていることを確認した。
- 点検計画表の見直しは、大変重要なプロセスであり、統合型保全システム（EAM）の整備とあわせて、十分慎重に、かつ着実に作業を進めていただきたい。
- 原子力安全文化の醸成には、社員が「常に改善していく姿勢」であることが重要であり、さらなる継続した取り組みをお願いする。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.16/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	クラス1	1	原子炉補機海水系(RSW)	V15-32A(手動弁)	ディーゼル燃料弁冷却器二次水出口弁(冷却油冷却器冷却水(海水)出口弁)	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.9.21 点検完了日:H22.9.28 良否:良 <作業管理チェックシート、弁取替記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 (現場確認実施)
1号機	クラス1	2	原子炉補機海水系(RSW)	V15-32B(手動弁)	ディーゼル燃料弁冷却器二次水出口弁(冷却油冷却器冷却水(海水)出口弁)	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.1 良否:良 <作業管理チェックシート、弁取替記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 (現場確認実施)
1号機	クラス1	3	炉心スプレイ系(RCS)	V23-105A(手動弁)	RCSポンプ潤滑水元弁(RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.9.21 点検完了日:H22.9.22 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	4	炉心スプレイ系(RCS)	V23-105B(手動弁)	RCSポンプ潤滑水元弁(RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.10.28 点検完了日:H22.10.29 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	5	炉心スプレイ系(RCS)	V23-112A(手動弁)	メカニカルフラッシング水元弁(RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.9.21 点検完了日:H22.9.22 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	6	炉心スプレイ系(RCS)	V23-112B(手動弁)	メカニカルフラッシング水元弁(RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.10.28 点検完了日:H22.10.29 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	7	炉心スプレイ系(RCS)	V23-113A(手動弁)	潤滑水調整弁(RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.9.21 点検完了日:H22.9.22 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	8	炉心スプレイ系(RCS)	V23-113B(手動弁)	潤滑水調整弁(RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.10.28 点検完了日:H22.10.29 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	9	高圧注水系(HPCI)	V24-138(手動弁)	潤滑油元弁	分解点検	(点検済) ^{*1}		(現場確認実施)
1号機	クラス1	10	非常用ガス処理系(SGT)	AV26-1A(空気作動弁)	SGT連絡弁(R/B連絡弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.16 点検完了日:H22.7.23 良否:良 <弁点検記録、フランジ締付記録、隔離箇所一覧表、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	11	非常用ガス処理系(SGT)	AV26-2A(空気作動弁)	SGT処理装置(ファン)入口弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.16 点検完了日:H22.7.21 良否:良 <弁点検記録、フランジ締付記録、隔離箇所一覧表、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)

別添1

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.1は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	クラス1	12	非常用ガス処理系(SGT)	AV26-3A(空気作動弁)	SGT処理装置(ファン)出口弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.16 点検完了日:H22.7.21 良否:良 <弁点検記録、フランジ締付記録、隔離箇所一覧表、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	13	非常用ガス処理系(SGT)	V26-23A(手動弁)	SGTファン出口ガス流量計元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.29 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	14	非常用ガス処理系(SGT)	V26-23B(手動弁)	SGTファン出口ガス流量計元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.29 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	15	制御建物空調換気系(HVC)	V64-3(手動弁)	C-冷凍機冷却水入口弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 (現場確認実施)
1号機	クラス1	16	制御建物空調換気系(HVC)	V64-4(手動弁)	C-冷凍機冷却水出口弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 (現場確認実施)
1号機	クラス1	17	制御建物空調換気系(HVC)	V64-20(手動弁)	B-冷凍機補給水元弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 (現場確認実施)
1号機	クラス1	18	制御建物空調換気系(HVC)	V64-21(手動弁)	C-冷凍機補給水元弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 (現場確認実施)
1号機	クラス1	19	非常用ディーゼル発電機系(DEG)	V80-8A(手動弁)	一次水空気抜弁(DEG一次水の一次水膨張タンクへの戻り弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.9.21 点検完了日:H22.9.27 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	20	非常用ディーゼル発電機系(DEG)	V80-8B(手動弁)	一次水空気抜弁(DEG一次水の一次水膨張タンクへの戻り弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.2 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	21	非常用ディーゼル発電機系(DEG)	V80-308B(手動弁)	自動始動系手動始動系連絡弁(自動始動用空気槽からの手動始動弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.2 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	22	高圧注水系(HPCI)	MV24-2(M)(電動弁)	HPCI蒸気外側隔離弁用電動機	駆動用電動機の分解点検	点検済	点検内容:駆動用電動機の分解点検(取替) 点検開始日:H22.4.16 点検完了日:H22.4.16 良否:良 <工事報告書>	(4/16 現場確認済)

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.1は6/3報告書添付-18のNo.1に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	クラス1	23	中性子計装系(NMS)	中間領域計測装置	盤(IRM)	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 簡易校正 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <工事報告書>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	24	中性子計装系(NMS)	出力領域計測装置	盤(APRM, RBM, FLOW)	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 簡易校正 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <工事報告書>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	25	プロセス放射線モニタ系(PRM)	電離箱型モニタ(主蒸気モニタ)	対数線量率計	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 簡易校正 点検開始日:H22.4.23 点検完了日:H22.4.23 良否:良 <工事報告書>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	26	プロセス放射線モニタ系(PRM)	電離箱型モニタ(原子炉建物排気モニタ)	対数線量率計	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 簡易校正 点検開始日:H22.4.23 点検完了日:H22.4.23 良否:良 <工事報告書>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	27	所内電気設備系(SES)	非常用ロードセンタ母線(1C-L/C)	導体	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容:絶縁抵抗測定 点検開始日:H22.7.21 点検完了日:H22.7.21 良否:良 <工事報告書>	(現場確認実施)
1号機	クラス1	28	所内電気設備系(SES)	非常用ロードセンタ母線(1D-L/C)	導体	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容:絶縁抵抗測定 点検開始日:H22.7.13 点検完了日:H22.7.13 良否:良 <工事報告書>	(現場確認実施)
1号機	クラス2	2	中性子計装系(NMS)	中性子源領域計測装置	盤(SRM)	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 簡易校正 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <(工事)報告書>	(現場確認実施)
1号機	クラス2	4	残留熱除去系(RHR)	電源箱(E/S22-1)	電源ユニット	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.10.28 点検完了日:H22.10.28 良否:良 <計器点検記録>	電源箱一式で交換を行ったとの説明を受けた。 (現場確認実施)
1号機	クラス2	5	可燃性ガス濃度制御系(CAD)	電源箱(E/S29-1,2)	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.9.16 点検完了日:H22.9.17 良否:良 <計器点検記録>	電源箱一式で交換を行ったとの説明を受けた。 (現場確認実施)
1号機	クラス2	6	原子炉圧力容器系(RVS)	電源箱(E/S98-1,2)	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.9.29 点検完了日:H22.10.6 良否:良 <計器点検記録>	電源箱一式で交換を行ったとの説明を受けた。 (現場確認実施)
1号機	クラス2	7	可燃性ガス濃度制御系(CAD)	電子式変換器(H21/I29-107,021/I29-108)	電子式変換器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.8.3 点検完了日:H22.8.3 良否:良 <計器点検記録>	電源ユニット交換を行ったとの説明を受けた。 (現場確認実施)
1号機	クラス3	5	非常用ガス処理系(SGT)	V26-4B(手動弁)	DOP第1注入弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.29 点検完了日:H22.6.2 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	クラス3	6	非常用ガス処理系(SGT)	V26-7A(手動弁)	DOP第2注入弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	クラス3	7	非常用ガス処理系(SGT)	V26-8A(手動弁)	DOP第2上流採取弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	クラス3	8	非常用ガス処理系(SGT)	V26-9A(手動弁)	DOP第2下流採取弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	クラス3	9	非常用ガス処理系(SGT)	V26-9B(手動弁)	DOP第2下流採取弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.29 点検完了日:H22.6.2 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	クラス3	10	原子炉建物空調換気設備系(HVR)	RV61-1A(安全弁)	A-R/B給気隔離弁(AV61-1A)用アキュム レータ安全弁	吹き出し試験	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.5.28 点検完了日:H22.6.3 良否:良 <外観点検記録、漏えい確認記録、異物 混入防止記録>	弁の取替を行っていること を記録により確認した。
1号機	クラス3	11	原子炉建物空調換気設備系(HVR)	RV61-1B(安全弁)	B-R/B給気隔離弁(AV61-1B)用アキュム レータ安全弁	吹き出し試験	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.5.28 点検完了日:H22.5.28 良否:良 <外観点検記録、漏えい確認記録、異物 混入防止記録>	弁の取替を行っていること を記録により確認した。
1号機	クラス3	12	原子炉建物空調換気設備系(HVR)	RV61-2A(安全弁)	A-R/B排気隔離弁(AV61-3A)用アキュム レータ安全弁	吹き出し試験	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.5.28 点検完了日:H22.5.28 良否:良 <外観点検記録、漏えい確認記録、異物 混入防止記録>	弁の取替を行っていること を記録により確認した。
1号機	クラス3	13	原子炉建物空調換気設備系(HVR)	RV61-2B(安全弁)	B-R/B排気隔離弁(AV61-3B)用アキュム レータ安全弁	吹き出し試験	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.5.28 点検完了日:H22.5.28 良否:良 <外観点検記録、漏えい確認記録、異物 混入防止記録>	弁の取替を行っていること を記録により確認した。
1号機	ノンクラス	14	原子炉補機冷却系(RCW)	V14-81A(手動弁)	RCWポンプ入口圧力計元弁(仮設圧力計元 弁 片側閉止栓あり)	分解点検	点検済	点検内容:撤去 点検開始日:H22.9.17 点検完了日:H22.9.28 良否:良 <作業手順及び作業管理チェックシート>	弁の撤去を行っていること を記録により確認した。
1号機	ノンクラス	15	原子炉補機冷却系(RCW)	V14-81C(手動弁)	RCWポンプ入口圧力計元弁(仮設圧力計元 弁 片側閉止栓あり)	分解点検	点検済	点検内容:撤去 点検開始日:H22.9.17 点検完了日:H22.9.28 良否:良 <作業手順及び作業管理チェックシート>	弁の撤去を行っていること を記録により確認した。
1号機	ノンクラス	16	原子炉補機冷却系(RCW)	V14-81B(手動弁)	RCWポンプ入口圧力計元弁(仮設圧力計元 弁 片側閉止栓あり)	分解点検	点検済	点検内容:撤去 点検開始日:H22.10.27 点検完了日:H22.10.30 良否:良 <作業手順及び作業管理チェックシート>	弁の撤去を行っていること を記録により確認した。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.1は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	17	原子炉補機冷却系(RCW)	V14-81D(手動弁)	RCWポンプ入口圧力計元弁(仮設圧力計元弁 片側閉止栓あり)	分解点検	点検済	点検内容:撤去 点検開始日:H22.10.27 点検完了日:H22.10.30 良否:良 <作業手順及び作業管理チェックシート>	弁の撤去を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	18	原子炉補機海水系(RSW)	V15-89A(手動弁)	冷却水熱交換器入口配管ブロー弁(RCW熱交換器入口のドレン弁)	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.9.21 点検完了日:H22.9.28 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	25	炉心スプレイ系(RCS)	V23-114B(手動弁)	潤滑水圧力計元弁(RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ライン圧力計元弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.10.28 点検完了日:H22.10.29 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	26	炉心スプレイ系(RCS)	V23-115A(手動弁)	潤滑水圧力計元弁(RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ライン圧力計元弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.9.21 点検完了日:H22.9.22 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	27	炉心スプレイ系(RCS)	V23-115B(手動弁)	潤滑水圧力計元弁(RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ライン圧力計元弁)	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.10.28 点検完了日:H22.10.29 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	28	非常用ガス処理系(SGT)	V26-11B(手動弁)	SGTフィルタユニット差圧発信器元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.29 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	29	非常用ガス処理系(SGT)	V26-12B(手動弁)	SGTフィルタユニット差圧発信器元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.29 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	30	非常用ガス処理系(SGT)	V26-13A(手動弁)	デミスタ差圧計元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	31	非常用ガス処理系(SGT)	V26-14A(手動弁)	デミスタ差圧計元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	32	非常用ガス処理系(SGT)	V26-17B(手動弁)	前置高性能フィルタ差圧計元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.29 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	33	非常用ガス処理系(SGT)	V26-18A(手動弁)	活性炭フィルタ差圧計元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録>	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.1は6/3報告書添付-18のNo.1に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	34	非常用ガス処理系(SGT)	V26-24(手動弁)	ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.21 点検完了日:H22.7.22 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	35	非常用ガス処理系(SGT)	V26-200A(手動弁)	排風機ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.4.23 点検完了日:H22.4.23 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	36	非常用ガス処理系(SGT)	V26-200B(手動弁)	排風機ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.4.23 点検完了日:H22.4.23 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	39	制御建物空調換気系(HVC)	V64-1002(手動弁)	B-冷凍機冷却水入口ベント弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	40	制御建物空調換気系(HVC)	V64-1003(手動弁)	C-冷凍機冷却水入口ベント弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	41	非常用ディーゼル発電機系(DEG)	V80-1004B(手動弁)	一次水冷却器出口ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.2 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	42	非常用ディーゼル発電機系(DEG)	V80-1006A(手動弁)	一次水冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.9.21 点検完了日:H22.9.28 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	43	非常用ディーゼル発電機系(DEG)	V80-1006B(手動弁)	一次水冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.1 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	44	非常用ディーゼル発電機系(DEG)	V80-1009A(手動弁)	潤滑油冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.9.28 点検完了日:H22.9.28 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	45	非常用ディーゼル発電機系(DEG)	V80-1009B(手動弁)	潤滑油冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.1 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録>	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	46	非常用ガス処理系(SGT)	V26-1A	デミスタドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.1は6/3報告書添付-18のNo.1に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	クラス3	47	非常用ガス処理系(SGT)	V26-2A	復水元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	クラス3	48	非常用ガス処理系(SGT)	V26-2B	復水元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.29 点検完了日:H22.6.2 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	クラス3	53	希ガスホールドアップ系(RGH)	BL57-1A	A-排ガスピロウ	液体浸透探傷検査(歯車)	点検済	点検内容:液体浸透探傷検査(歯車) 点検開始日:H22.6.8 点検完了日:H22.6.14 良否:良 <外観検査記録、測定記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	クラス3	54	希ガスホールドアップ系(RGH)	BL57-1B	B-排ガスピロウ	液体浸透探傷検査(歯車)	点検済	点検内容:液体浸透探傷検査(歯車) 点検開始日:H22.6.15 点検完了日:H22.6.22 良否:良 <外観検査記録、測定記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	クラス3	113	所内蒸気系(HS)	TK175-2	蒸気だめ	開放点検	点検済	点検内容:開放点検 点検開始日:H22.5.19 点検完了日:H22.5.19 良否:良 <外観検査記録、異物混入防止記録、漏えい検査記録、取替部品管理シート>	
1号機	クラス3	114	所内蒸気系(HS)	配管継手部(ガンバクト)	配管・サポート	漏えい確認	点検済	点検内容:漏えい確認 点検開始日:H22.4.29 点検完了日:H22.4.29 良否:良 <目視検査記録、系統図、写真>	
1号機	クラス3	115	所内電気設備系(SES)	常用ロードセンタ母線 (1A-L/C)	導体	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容:絶縁抵抗測定 点検開始日:H22.7.23 点検完了日:H22.7.23 良否:良 <工事報告書>	
1号機	クラス3	116	消火系(FP)	変圧器消火装置	自動ピストン弁 電磁弁 変圧器消火装置制御盤	スペースヒータ絶縁抵抗の確認、断線有無の確認	点検済	点検内容:絶縁抵抗の確認、断線有無の確認 点検開始日:H22.4.29 点検完了日:H22.4.29 良否:良 <工事報告書>	
1号機	クラス3	117	発電機密封油系(GSO)	密封油制御装置電磁弁SV32-1	電磁弁	絶縁抵抗の確認、電磁弁動作の確認	点検済	点検内容:絶縁抵抗の確認、電磁弁動作の確認 点検開始日:H22.4.29 点検完了日:H22.4.29 良否:良 <工事報告書>	
1号機	クラス3	119	プロセス放射線モニタ系(PRM)	電子式記録計	打点式(HB)	電解コンデンサ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替、 ヒューズ取替 点検開始日:H22.7.22 点検完了日:H22.9.7 良否:良 <計器点検記録>	電源ユニットおよびヒューズ取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	クラス3	120	原子炉圧力容器系(RVS)	電子式記録計	ペン書式	モータベアリング1取替 モータベアリング2取替	点検済	点検内容:モータベアリング1取替、 モータベアリング2取替 点検開始日:H22.9.9 点検完了日:H22.9.9 良否:良 <計器点検記録>	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備考
1号機	クラス3	121	中性子計装系(NMS)	移動型計測装置	駆動装置	ヒューズ取替 電磁弁・減圧弁・逃し弁取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替、電磁弁・減 圧弁・逃し弁取替 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.7.28 良否:良 ＜(工事)報告書＞	
1号機	クラス3	122	サンプリング系(SAM)	電子式記録計	ハイブリッド記録計	紙送りモータ取替 プロッタキャリッジ取替 プロッタモータ取替 レバー取替 ペンサーボ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容:紙送りモータ取替、プロッタ キャリッジ取替、プロッタモ ータ取替、レバー取替、ペ ンサーボ取替、ヒューズ取 替 点検開始日:H22.9.13 点検完了日:H22.9.13 良否:良 ＜計器点検記録＞	
1号機	クラス3	123	サンプリング系(SAM)	電子式記録計	ハイブリッド記録計	チャートモータ取替	点検済	点検内容:チャートモータ取替 点検開始日:H22.8.3 点検完了日:H22.8.3 良否:良 ＜計器点検記録＞	
1号機	クラス3	126	計装用圧縮空気系(IA)	空気除湿器制御盤	空気除湿器	タイマ取替	点検済	点検内容:タイマ取替 点検開始日:H22.10.29 点検完了日:H22.11.1 良否:良 ＜作業管理チェックシート＞	
1号機	クラス3	127	固体廃棄物処理系(RWS)	スラッジ貯蔵タンク水位圧力調節弁	調節弁	パイロットリレーの取替 ダイヤフラム取替、シール用Oリング取替	点検済	点検内容:使用禁止処置 点検開始日:H22.5.27 点検完了日:H22.5.27 良否:良 ＜作業票(禁止処置)、保安運営委員会議 事録＞	当該弁については、使用 予定がないことから使用禁 止処置をとったとの説明を 受けた。
1号機	クラス3	128	原子炉建物空調換気設備系(HVR)	R/B排風機出口調節ダンパ	調節弁	パイロットリレーの取替	点検済	点検内容:パイロットリレーの取替 点検開始日:H22.7.16 点検完了日:H22.7.16 良否:良 ＜調節弁点検記録＞	
1号機	クラス3	129	原子炉建物空調換気設備系(HVR)	R/B排風機出口調節ダンパ	調節弁	パイロットリレーの取替	点検済	点検内容:パイロットリレーの取替 点検開始日:H22.7.16 点検完了日:H22.7.16 良否:良 ＜調節弁点検記録＞	
1号機	クラス3	130	制御建物空調換気系(HVC)	制御室入口調節ダンパ	調節弁	開閉時間測定 ストローク調整 異音点検 開始圧力 弁動作試験 動作試験 調整	点検済	点検内容:開閉時間測定、ストローク 調整、異音点検、開始圧 力、弁動作試験、動作試験、 調整 点検開始日:H22.7.14 点検完了日:H22.7.14 良否:良 ＜調節弁点検記録＞	
1号機	クラス3	131	制御建物空調換気系(HVC)	制御室入口調節ダンパ	調節弁	開閉時間測定 ストローク調整 異音点検 開始圧力 弁動作試験 動作試験 調整	点検済	点検内容:開閉時間測定、ストローク 調整、異音点検、開始圧 力、弁動作試験、動作試験 、調整 点検開始日:H22.7.14 点検完了日:H22.7.14 良否:良 ＜調節弁点検記録＞	
1号機	クラス3	132	野外放射線モニタ系(ERM)	電力ケーブル	ケーブル	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容:絶縁抵抗測定 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.6.11 良否:良 ＜測定結果報告書＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	クラス3	133	野外放射線モニタ系(ERM)	電源変圧器盤	変圧器盤	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容:絶縁抵抗測定 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.6.11 良否:良 <測定結果報告書>	
1号機	ノンクラス	134	非常用ガス処理系(SGT)	V26-3A	フロン注入弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.6.2 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	135	非常用ガス処理系(SGT)	V26-4A	DOP第1注入弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.6.2 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	136	非常用ガス処理系(SGT)	V26-5A	DOP第1上流採取弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.6.2 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	137	非常用ガス処理系(SGT)	V26-6A	DOP第1下流採取弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	138	非常用ガス処理系(SGT)	V26-11A	差圧発信器(dp×26-1A)元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	139	非常用ガス処理系(SGT)	V26-12A	差圧発信器(dp×26-1A)元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	140	非常用ガス処理系(SGT)	V26-16A	差圧計(dpl26-2A)元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	141	非常用ガス処理系(SGT)	V26-17A	差圧計(dpl26-3A)元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	142	非常用ガス処理系(SGT)	V26-21A	差圧計(dpl26-5A)元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	143	非常用ガス処理系(SGT)	V26-22A	差圧計(dpl26-5A)元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.5.25 点検完了日:H22.5.31 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷検査記録>	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.1は6/3報告書添付-18のNo.1に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	144	希ガスホールドアップ系(RGH)	FZ57-1A	希ガス冷凍機(A)	圧力計、温度計校正	点検済	点検内容:圧力計校正 点検開始日:H22.6.17 点検完了日:H22.6.24 良否:良 <外観・漏えい確認記録、圧力計の校正記録>	
1号機	ノンクラス	145	希ガスホールドアップ系(RGH)	FZ57-1B	希ガス冷凍機(B)	圧力計、温度計校正	点検済	点検内容:圧力計校正 点検開始日:H22.6.17 点検完了日:H22.6.24 良否:良 <外観・漏えい確認記録、圧力計の校正記録>	
1号機	ノンクラス	146	液体廃棄物処理系(RWL)	海水ピット	海水ピット	内面確認	点検済	点検内容:内面確認 点検開始日:H22.4.14 点検完了日:H22.4.14 良否:良 <外観点検記録、漏えい確認記録>	
1号機	ノンクラス	147	液体廃棄物処理系(RWL)	屋外配管ダクト内配管およびサポート	配管・サポート	漏えい確認	点検済	点検内容:漏えい確認 点検開始日:H22.4.29 点検完了日:H22.4.29 良否:良 <目視検査記録>	
1号機	ノンクラス	153	希ガスホールドアップ系(RGH)	BL57-1C	C-排ガスブロワ(起動用)	液体浸透探傷検査(歯車)	点検済	点検内容:液体浸透探傷検査(歯車) 点検開始日:H22.6.10 点検完了日:H22.6.21 良否:良 <外観検査記録、測定記録、浸透探傷検査記録>	
1号機	ノンクラス	155	水ろ過・純水設備系(OTB)	CM83-3B	B-純水装置用空気圧縮機	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.6.14 点検完了日:H22.6.30 良否:良 <外観点検記録、Vベルト張調整記録、試運転記録>	空気圧縮機の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	158	タービン建物空調換気系(HVT)	HVRF-621A	A-タービン建物冷凍機	蒸発器膨張弁取替	点検済	点検内容:蒸発器膨張弁取替 点検開始日:H22.6.8 点検完了日:H22.7.9 良否:良 <取替部品管理シート、外観点検記録、試運転記録>	
1号機	ノンクラス	159	タービン建物空調換気系(HVT)	HVRF-621B	B-タービン建物冷凍機	蒸発器膨張弁取替	点検済	点検内容:蒸発器膨張弁取替 点検開始日:H22.6.17 点検完了日:H22.6.25 良否:良 <取替部品管理シート、外観点検記録、試運転記録>	
1号機	ノンクラス	160	可燃性廃棄物焼却設備(RWI)	OT59-3	雑固体破碎機	フィンローラー取替	点検済	点検内容:フィンローラー取替 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.20 良否:良 <外観点検記録、寸法記録、試運転記録>	
1号機	ノンクラス	164	復水系(CW)	RV03-1902	デミネ混合用空気槽安全弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.4 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録、作動試験記録>	
1号機	ノンクラス	165	可燃性廃棄物焼却設備(RWI)	TK59-1	廃油タンク	パッキン取替	点検済	点検内容:パッキン取替 点検開始日:H22.9.6 点検完了日:H22.9.9 良否:良 <外観点検速報、漏えい確認記録、取扱部品管理シート>	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	166	復水系(CW)	V03-96A	第2Aヒータ水室ベント弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	167	燃料プール冷却系(FPC)	V16-1052	フィルタ出口サンプリング元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.10.12 点検完了日:H22.10.20 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	168	タービンヒータドレン系(THD)	V44-45A	第3Aヒータ常用水位調節弁後ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	169	タービンヒータドレン系(THD)	V44-45B	第3Bヒータ常用水位調節弁後ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	170	タービンヒータドレン系(THD)	V44-46A	第2Aヒータ常用水位調節弁前ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	171	タービンヒータドレン系(THD)	V44-46B	第2Bヒータ常用水位調節弁前ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	172	タービンヒータドレン系(THD)	V44-48B	第1Bヒータ常用水位調節弁前ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	189	希ガスホールドアップ系(RGH)	V57-21A	dPIS57-4元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.12 点検完了日:H22.7.14 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	190	希ガスホールドアップ系(RGH)	V57-21B	dPIS57-4元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.12 点検完了日:H22.7.14 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	191	希ガスホールドアップ系(RGH)	V57-22	吸着塔入口ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.12 点検完了日:H22.7.14 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	192	希ガスホールドアップ系(RGH)	V57-23	吸着塔出口サンプリング元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.12 点検完了日:H22.7.14 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.1は6/3報告書添付-18のNo.1に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	212	希ガスホールドアップ系(RGH)	V57-38A	A-サンドフィルタドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.15 点検完了日:H22.7.20 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	213	希ガスホールドアップ系(RGH)	V57-38B	B-サンドフィルタドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.16 点検完了日:H22.7.20 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	216	希ガスホールドアップ系(RGH)	V57-44	吸着塔入口サブリング元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.12 点検完了日:H22.7.14 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	217	希ガスホールドアップ系(RGH)	V57-46	サンプリング戻り弁	分解点検	点検済	点検内容:撤去 点検開始日:H22.10.12 点検完了日:H22.10.27 良否:良 <作業管理チェックシート、異物確認記 録、溶接検査チェックシート、取替部品管 理シート>	弁の撤去を行っていること を記録により確認した。
1号機	ノンクラス	218	希ガスホールドアップ系(RGH)	V57-47	A-吸着塔出口サンプリング元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.7.12 点検完了日:H22.7.14 良否:良 <作業管理チェックシート、弁点検記録、 浸透探傷記録>	
1号機	ノンクラス	246	サイトバンカ設備プール水浄化系 (SBE)	作業員台車	圧縮空気装置	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.9.9 点検完了日:H22.9.9 良否:良 <動作確認記録、取替部品管理シート>	
1号機	ノンクラス	249	液体廃棄物処理系(RWL)	圧力計	現場指示計	機能確認、校正試験	点検済	点検内容:機能試験、校正試験 点検開始日:H22.4.12 点検完了日:H22.4.29 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	250	液体廃棄物処理系(RWL)	圧力計	現場指示計	機能確認、校正試験	点検済	点検内容:機能試験、校正試験 点検開始日:H22.4.12 点検完了日:H22.4.28 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	251	非常用ディーゼル発電機系(DEG)	レベル指示計(フロートテープ式)	現場指示計	機能確認、校正試験	点検済	点検内容:機能試験、校正試験 点検開始日:H22.4.12 点検完了日:H22.4.27 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	252	原子炉再循環系(PLR)	電子式記録計	ペン書式(HB)	センサ取替 キャリッジモータ取替	点検済	点検内容:センサ取替、キャリッジモ ータ取替 点検開始日:H22.7.14 点検完了日:H22.9.17 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	253	原子炉再循環系(PLR)	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.10.6 点検完了日:H22.10.6 良否:良 <計器点検記録>	電源箱一式で取替を実施 したとの説明を受けた。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	254	復水系(CW)	電子器演算器	変換器および演算器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.8.23 点検完了日:H22.8.23 良否:良 <計器点検記録>	電源ユニット取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	255	復水系(CW)	電子式変換器	変換器及び演算器	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.9.6 点検完了日:H22.9.6 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	256	復水系(CW)	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.8.23 点検完了日:H22.8.23 良否:良 <計器点検記録>	電源箱一式で取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	257	復水系(CW)	電子式記録計	打点式(HB)	張系取替	点検済	点検内容:張系取替 点検開始日:H22.8.23 点検完了日:H22.9.2 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	258	復水系(CW)	警報設定器	設定器	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.9.6 点検完了日:H22.9.6 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	260	給水系(FW)	電子変換器	変換器及び演算器	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.9.8 点検完了日:H22.9.8 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	261	給水系(FW)	電子式記録計	打点式(HB)	ガイドプリー、サーボモータ取替 センサ取替	点検済	点検内容:ガイドプリー、サーボモータ 取替、センサ取替 点検開始日:H22.8.26 点検完了日:H22.8.27 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	262	制御棒駆動系(CRD)	電子式記録計	打点式(HB)	張系取替 マークプリンタ、印字ヘッド、リボン モータ、誘導モータ取替 チャート部駆動機構、ホルダ取替	点検済	点検内容:張系取替、マークプリンタ 、印字ヘッド、リボンモータ 、誘導モータ取替、チャー ト部駆動機構、ホルダ取替 点検開始日:H22.8.24 点検完了日:H22.8.27 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	264	燃料プール冷却系(FPC)	電子式変換器	変換器及び演算器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.8.3 点検完了日:H22.8.3 良否:良 <計器点検記録>	電源ユニット取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	266	固定子冷却系(SWC)	電子式記録計	打点式(HB)	張系取替	点検済	点検内容:張系取替 点検開始日:H22.8.31 点検完了日:H22.8.31 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	267	タービン補機冷却系(TCW)	電子式記録計	打点式(HB)	張系取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容:張系取替、ヒューズ取替 点検開始日:H22.8.30 点検完了日:H22.8.30 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	269	排ガス処理系(OFG)	電子式発信器(フロートトルク式)	LX51-3	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.9.29 点検完了日:H22.10.22 良否:良 <計器点検記録>	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	270	排ガス処理系(OFG)	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.9.30 点検完了日:H22.9.30 良否:良 <計器点検記録>	電源箱一式で取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	271	排ガス処理系(OFG)	電子式記録計	打点式(HB)	キャリッジモータ取替 リボン送りギア3取替	点検済	点検内容:キャリッジモータ取替、リボン送りギア3取替 点検開始日:H22.9.9 点検完了日:H22.9.10 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	274	液体廃棄物処理系(RWL)	電子式変換器	変換器及び演算器	電解コンデンサ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替、ヒューズ取替 点検開始日:H22.8.31 点検完了日:H22.8.31 良否:良 <計器点検記録>	電子式変換器一式で取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	277	希ガスホールドアップ系(RGH)	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.9.30 点検完了日:H22.9.30 良否:良 <計器点検記録>	電源箱一式で取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	278	復水輸送系(CWT)	電子式演算器	変換器および演算器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.11.9 点検完了日:H22.11.9 良否:良 <計器点検記録>	電源ユニット取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	280	海水電解装置設備系(OTC)	電子式変換器	変換器および演算器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.8.30 点検完了日:H22.9.3 良否:良 <計器点検記録>	電子式変換器一式で取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	281	プロセス放射線モニタ系(PRM)	電子式記録計	打点式(HB)	張系取替 ガイドプーリー・サーボモータ取替 駆動機構・ホルダ取替 ヒューズ取替 センサ取替	点検済	点検内容:張系取替、ガイドプーリー・サーボモータ取替、駆動機構・ホルダ取替、ヒューズ取替、センサ取替 点検開始日:H22.7.22 点検完了日:H22.9.2 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	282	原子炉再循環系(PLR)	再循環ポンプ・モータ振動計	検出器	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.9.14 点検完了日:H22.9.14 良否:良 <点検報告書>	
1号機	ノンクラス	284	可燃性ガス濃度制御系(CAD)	CADラック	ラック	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.9.7 点検完了日:H22.9.7 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	285	サンプリング系(SAM)	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.9.3 点検完了日:H22.9.3 良否:良 <計器点検記録>	電源箱一式で取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	287	サンプリング系(SAM)	電子式記録計	ハイブリッド記録計(ペン書式)	電解コンデンサ	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.9.13 点検完了日:H22.9.13 良否:良 <計器点検記録>	電源基板取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	288	サンプリング系(SAM)	電子式記録計	ハイブリッド記録計(ペン書式)	チャートモータ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容:チャートモータ取替、ヒューズ取替 点検開始日:H22.9.3 点検完了日:H22.9.3 良否:良 <計器点検記録>	記録計一式で取替を実施したとの説明を受けた。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	290	サンプリング系(SAM)	電子式記録計	ハイブリッド記録計	サーボモータ及びピン機構取替 タイミングベルト取替 プリンタ取替 張系・張系ベアリング取替 サーボモータ取替	点検済	点検内容:サーボモータ及びピン機構 取替、タイミングベルト取替 、プリンタ取替、張系・張系 ベアリング取替、サーボモ ータ取替 点検開始日:H22.7.16 点検完了日:H22.7.16 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	292	燃料プール冷却系(FPC)	FPCフィルタ出口流量用減圧弁	本体	減圧弁の一式取替 清掃・目視検査 増締め 漏えい検査 動作試験	点検済	点検内容:減圧弁の一式取替、清掃・ 目視検査、増し締め、漏え い検査、動作試験 点検開始日:H22.4.13 点検完了日:H22.4.13 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	293	エリア放射線モニタ系(APM)	対数係数率計	プラスチックシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 可変抵抗器取替 コネクタ取替 ICソケット取替 フォトカブラ取替 スイッチ類取替 表示ランプ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替、可変 抵抗器取替、コネクタ取替 、ICソケット取替、フォトカ ブラ取替、スイッチ類取替、 表示ランプ取替 点検開始日:H22.11.2 点検完了日:H22.11.4 良否:良 <作業管理チェックシート、単体機器点検 成績書>	対数係数率計一式で取替 を実施したとの説明を受け た。
1号機	ノンクラス	294	エリア放射線モニタ系(APM)	電子式記録計(2ペン式)	プラスチックシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替、 ヒューズ取替 点検開始日:H22.9.8 点検完了日:H22.9.8 良否:良 <計器点検記録>	電子式記録計一式で取替 を実施したとの説明を受け た。
1号機	ノンクラス	295	エリア放射線モニタ系(APM)	電磁弁	ダストモニタサンプリング装置	分解	点検済	点検内容:分解 点検開始日:H22.10.27 点検完了日:H22.11.6 良否:良 <計器点検記録>	電子弁一式(11台)の取 替を実施したとの説明を受け た。
1号機	ノンクラス	296	エリア放射線モニタ系(APM)	デジタル計数率計	ZnSシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 可変抵抗器取替 コネクタ取替 スイッチ類取替 IC取替 ICソケット取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替、可変 抵抗器取替、コネクタ取替 、スイッチ類取替、IC取替、 ICソケット取替 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.1 良否:良 <作業管理チェックシート、単体機器点検 成績書>	デジタル計数率計一式で 取替を実施したとの説明を 受けた。
1号機	ノンクラス	297	エリア放射線モニタ系(APM)	高圧電源モジュール	ZnSシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 可変抵抗器取替 コネクタ取替 トグルスイッチ取替 高圧電源ユニット	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替、可変 抵抗器取替、コネクタ取替 、トグルスイッチ取替、高圧 電源ユニット 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.1 良否:良 <作業管理チェックシート、単体機器点検 成績書>	高圧電源モジュールー式 で取替を実施したとの説明 を受けた。
1号機	ノンクラス	298	エリア放射線モニタ系(APM)	低圧電源モジュール	ZnSシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.11.1 点検完了日:H22.11.1 良否:良 <作業管理チェックシート、単体機器点検 成績書>	低圧電源モジュールー式 で取替を実施したとの説明 を受けた。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.1は6/3報告書添付-18のNo.1に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	299	エリア放射線モニタ系 (APM)	電子式記録計(インクジェット2入力式)	ZnSシンチレーション型モニタ	バラシングモータ取替 チャートモータ取替 記録機構取替(ベン先)	点検済	点検内容:バラシングモータ取替、 チャートモータ取替、記録 機構取替(ベン先) 点検開始日:H22.8.28 点検完了日:H22.8.28 良否:良 <作業管理チェックシート、単体機器点検 成績書>	電子式記録計一式で取替 を実施したとの説明を受け た。
1号機	ノンクラス	300	エリア放射線モニタ系 (APM)	前置増幅器	GM管型モニタ	電子部品及びコネクタ部のパッキン取替	点検済	点検内容:電子部品及びコネクタ部の パッキン取替 点検開始日:H22.7.20 点検完了日:H22.7.20 良否:良 <作業管理チェックシート、設定値確認成 績書>	前置増幅器一式で取替を 実施したとの説明を受け た。
1号機	ノンクラス	301	エリア放射線モニタ系 (APM)	電子式記録計(インクジェット2入力式)	GM管型モニタ	記録機構取替	点検済	点検内容:記録機構取替 点検開始日:H22.8.28 点検完了日:H22.8.28 良否:良 <作業管理チェックシート>	電子式記録計一式で取替 を実施したとの説明を受け た。
1号機	ノンクラス	302	エリア放射線モニタ系 (APM)	検出器およびケーブル	NaIシンチレーション型モニタ	光電子増倍管取替	点検済	点検内容:光電子増倍管取替 点検開始日:H22.7.20 点検完了日:H22.7.20 良否:良 <作業管理チェックシート、最高検出感度 検査成績書>	検出器一式で取替を実施 したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	303	エリア放射線モニタ系 (APM)	デジタル計数率計	NaIシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 バッテリー取替 可変抵抗器取替 コネクタ取替 スイッチ類取替 IC取替 ICソケット取替 表示ランプ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替、バッ テリ取替、可変抵抗器取替 、コネクタ取替、スイッチ類 取替、IC取替、ICソケット取 替、表示ランプ取替 点検開始日:H22.7.20 点検完了日:H22.7.20 良否:良 <作業管理チェックシート、指示対応検査 成績書>	デジタル計数率計一式で 取替を実施したとの説明を 受けた。
1号機	ノンクラス	304	エリア放射線モニタ系 (APM)	盤	ダストモニタデータ処理装置	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.2 良否:良 <工事報告書>	
1号機	ノンクラス	305	液体廃棄物処理系 (RWL)	廃液フィルタ流量調節弁	調節弁	パイロットリレー取替	点検済	点検内容:パイロットリレー取替 点検開始日:H22.7.8 点検完了日:H22.7.8 良否:良 <調節弁点検記録>	
1号機	ノンクラス	306	液体廃棄物処理系 (RWL)	床ドレンフィルタ流量調節弁	調節弁	パイロットリレー取替	点検済	点検内容:パイロットリレー取替 点検開始日:H22.7.8 点検完了日:H22.7.8 良否:良 <調節弁点検記録>	
1号機	クラス3	307	固体廃棄物処理系 (RWS)	スラッジ貯蔵タンクエゼクタ水圧力調節弁	調節弁	パイロットリレー取替 ダイヤフラム取替、シール用Oリング取替	点検済	点検内容:使用禁止処置 点検開始日:H22.5.27 点検完了日:H22.5.27 良否:良 <作業票(禁止処置)、保安運営委員会議 事録>	当該弁については、使用 予定がないことから使用禁 止処置をとったとの説明を 受けた。
1号機	ノンクラス	308	原子炉建物空気冷却系 (DHC)	R/B空気冷却機制御盤	その他電気機器	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.7.23 点検完了日:H22.7.23 良否:良 <ヒューズ取替記録>	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果

※No.1は6/3報告書添付-18のNo.1に対応

1号機/2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 <確認書類>	備考
1号機	ノンクラス	309	所内用圧縮空気系(HA)	空気式調節器	本体 機能確認	ゴム管交換 ループ試験	点検済	点検内容:ゴム管交換、ループ試験 点検開始日:H22.7.2 点検完了日:H22.7.2 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	310	所内蒸気系(HS)	電子式調節器 ドラム圧力	機能確認	ループ試験	点検済	点検内容:ループ試験 点検開始日:H22.4.17 点検完了日:H22.4.17 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	311	所内蒸気系(HS)	コントロールモータ 重油流量	機能確認	ループ試験	点検済	点検内容:ループ試験 点検開始日:H22.4.16 点検完了日:H22.4.17 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	312	所内蒸気系(HS)	制御盤4号補助ボイラ制御盤	制御トランス その他電気機器 その他	絶縁抵抗測定 シーケンサメモリバッテリー取替 盤フィルタ取替	点検済	点検内容:絶縁抵抗測定、シーケンサ メモリバッテリー取替、盤フィ ルタ取替 点検開始日:H22.7.6 点検完了日:H22.7.9 良否:良 <計器点検記録>	
1号機	ノンクラス	313	希ガスホールドアップ系(RGH)	電磁弁	サンドフィルタ出口弁用電磁弁	電磁弁取替 絶縁抵抗測定 励磁電流測定 開閉試験	点検済	点検内容:電磁弁取替、絶縁抵抗測 定、励磁電流測定、開閉 試験 点検開始日:H22.4.14 点検完了日:H22.4.14 良否:良 <計器点検記録>	電磁弁一式で取替を実施 したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	314	希ガスホールドアップ系(RGH)	電磁弁	中間用電磁弁	電磁弁取替 絶縁抵抗測定 励磁電流測定 開閉試験	点検済	点検内容:電磁弁取替、絶縁抵抗測 定、励磁電流測定、開閉 試験 点検開始日:H22.4.14 点検完了日:H22.4.14 良否:良 <計器点検記録>	電磁弁一式で取替を実施 したとの説明を受けた。

* 1 現場確認時に点検済との説明を受けたが、工事実績書類については未確認のため次回以降の立入調査で確認を行う。

第 5 回立入調査時確認事項
平成 22 年 12 月 27 日実施

不適合管理プロセスの改善について

- ・ 10月14日に実施された不適合判定検討会のメンバーを対象にした教育について確認を行った。教育の実施報告書等により確認した内容は下記のとおり。
 - 教育は専門家を招いて実施され、品質保証の規格の内容・不適合管理の必要性や処置の考え方等についての説明の受講、不適合処置に関する問題点や改善点についての意見交換を内容としている。
 - 教育は不適合判定検討会委員 14 名、品質保証部（品質保証）の不適合管理担当 3 名の合計 17 名（受講したのは関係者を含め 23 名）を対象に実施され、当日受講できなかった 1 名についても、フォローとして本教育で使用了資料を配付し自主学習を行わせている。
 - 受講者（自主学習の 1 名を含む）に対するアンケートの結果、全員が教育内容である<不適合管理の必要性と処置の考え方><QMSの基本><QMSの 8 原則>について、「理解できた」または「ほぼ理解できた」と回答しており、教育内容に対する理解度も高いことから、当該教育内容は有効であったと評価している。
- ・ 不適合判定検討会の妥当性の検証について説明を受け、10月27日に実施されたセルフチェックについて、不適合判定検討会の議事録等により確認を行った。記録で確認した又は説明を受けた内容は下記のとおり。
 - セルフチェックは、概ね 4 半期に 1 回、以下の方法で実施される。
 - ① セルフチェックの対象期間中における「不適合管理不要」が明確な事象について、あらかじめ事務局が抽出する。
 - ② ①以外の各事象について、セルフチェック（案）として不適合管理の要否及びその判断理由を記した資料を事務局が作成（事象の一覧を添付）し、品質保証部で再審議する。
 - ③ ②の審議結果を不適合判定検討会で確認・審議し、不適合管理の要否（再判定の要否）、管理グレードを決定する。
 - 10/27に実施されたセルフチェックでは 8 月 26 日から 9 月 30 日に「不適合管理不要」と判定した 40 件が対象とされ、うち 1 件について「不適合管理要」、グレード C と再判定している。
 - 「不適合管理要」と再判定した事象は、件名「循環水系 A-循環水ポンプ用モー

夕点検」で、点検の結果、原因の特定には至らなかったものの、通常点灯しない「A-M/C 過負荷・地絡」警報が発報したものであり、10月以降は異常な警報が発報した場合には原因にかかわらず不適合管理を行う取扱いにしていることから、これにならって「不適合管理要」と再判定を行った。

- 12月17日に10月1日～11月末までの事象を対象にセルフチェックを実施している。結果の記録はとりまとめ中だが、「不適合管理要」と再判定したものは0件であった。
- ・ 10月28日から29日にかけて内部監査部門による監査（原子力安全管理監査）が実施され、不適合管理プロセスの改善については、再発防止対策のアクションプランにて適切に実施しているとの評価が発電所あて通知されていることを確認した。内部監査部門の行った具体的な評価・確認の内容は下記のとおり。
 - 休日をのぞく原則毎日不適合判定検討会を開催し、検討対象も点検速報、所員からの情報等幅広く対応することを手順書に規定していること、検討会で判定「保留」とした場合はその後の役割分担を明確にしていることから、軽微な情報を含めて迅速に不適合管理が実施できると評価する。
 - 不適合件数も2ヶ月で200件以上（昨年は年間200件程度）と増加していること、また監査員が同席した10月28日の不適合判定検討会では、設備のみではなく人的要因についても多角的に議論を行っていたことから、仕組みが有効に機能していることを確認した。

第 5 回立入調査時確認事項
平成 22 年 12 月 27 日実施

原子力安全文化醸成活動の推進について

- ・ 原子力強化プロジェクトの活動状況及び原子力安全文化醸成施策の実施状況について確認を行った。確認内容は下記のとおり。

➤ 職場話し合い研修（第 2 回）

第 1 回話し合い研修で意見の多かった「社外とのコミュニケーションの活性化」について、第 1 回話し合い研修の意見、原子力安全文化有識者会議の意見や社長の思い、他部門の社員の意見等を参考にしながら、自分たちに何ができるか、何をしなければならないのかの観点で話し合いを実施。実施期間及び話し合いのテーマは下記のとおり。（話し合い研修での主な意見については別添 3-1 参照）

本研修は、当初 10 月中に実施する予定であったが、1 号機定期検査開始などと実施時期が重なったため、話し合い研修の確実な実施を図るため実施期間を延長したとのこと。

①実施期間：平成 22 年 10 月 1 日～平成 22 年 12 月 14 日

②話し合いのテーマ

（一般管理職・担当者の話し合い用）

- ・ お客さまの声をお聞きするために、自分個人としてどう取り組んでいくか
- ・ お客さまの声や思いを自分たちの業務にどのように活かしていくか
- ・ 自分たちの努力をどうやってお客さまにお知らせしていくか

（特別管理職の話し合い用）

- ・ 担当者を、積極的に地域との対話活動に参加する気にさせるために、自分たちはどう取り組んでいきますか

なお、研修後に実施したアンケートによれば、自ら積極的に地域との対話活動に取り組もうという気持ちになったという社員が 9 割以上であったなど、一定の効果があつたと判断している旨の説明を受けた。

➤ 職場話し合い研修（第 3 回）（実施中）

第 1 回話し合い研修で意見の多かった「ルールを守る」をテーマとした第 3 回話し合い研修を実施していることを確認した。（12 月 20 日に実施部門へ依頼：島根原子力本部、島根原子力発電所、島根原子力建設所）

本研修では、工事における不適切な取扱いについてストーリーに基づき、どこに問題があり、どうすべきであったか、どのような背景がこのような事例を生じさせたかなどについて話し合う、ケーススタディ形式で実施していることを確認

した。その後、安全文化醸成活動に向けたこれまでの取り組みを振り返り、自分の意識や行動がどう変わったかなどの意見を出し合った上で、自分の行動の基準となる個人の「行動基準」を策定する。

実施期間は平成23年1月末日途としている。

➤ 原子力関係者SNS「わいがやE-ねっと」

「報告する文化」に対する取り組みとして、誰もが参加できる情報発信、情報共有、話し合いの場を設置。当初9月中旬から運用開始予定であったが、1号機定期検査開始などと実施時期が重なったので、本SNSのスムーズな導入を図るため12月24日より本運用を開始していることを確認した。(島根原子力本部、島根原子力発電所、島根原子力建設所、原子力強化プロジェクト等で運用開始。)

➤ 関係・協力会社事業所訪問

関係・協力会社主要8社に対し、今回の点検不備問題を受けた中国電力の取り組み状況や、7月に実施した関係・協力会社ヒアリング結果の対応状況を説明し、意見交換を行っていることを確認した。

本取り組みは、当初11月初旬より実施する予定であったが、島根県、松江市からの申し入れ内容(協力会社を含めた再発防止対策の確実な実施、保守管理の充実等)の反映や、10月末に発生した不適合事象※等を反映した訪問とするため、11月下旬から開始したとのこと。

※「燃料装荷作業中における中性子源領域計装の指示不良(H22.10.28)」

実施期間、中国電力からの説明内容及び意見交換議題は下記のとおり。

(訪問時の主な意見については別添3-2参照)

①実施期間：平成22年11月29日～平成22年12月16日

②説明内容

- ・ 点検不備問題を受けての再発防止対策について
- ・ 安全文化醸成活動の取り組み状況について
- ・ 関係・協力会社一体となった取組の必要性について(自治体申し入れ等)
- ・ ヒアリング結果の対応状況

③意見交換議題

- ・ 関係・協力会社一体となって安全文化に取り組む素地は整っていると思われるか
- ・ 一体となって取り組むための施策や中国電力への要望など
- ・ 貴社(関係・協力会社)における安全文化への取組状況

なお、前回のヒアリングや今回の事業所訪問時に関係・協力会社から出た意見を関係・協力会社全体に共有(フィードバック)しているか確認したところ、意見を出した関係・協力会社に対しては個別に対応状況の連絡を行っている旨説明があった。電力と関係・協力会社が一体となった取組を推進するために、出された意見を関係・協力会社全てに共有した方が良いのではないかと提案した。(後日、

1月12日に開催の「品質保証連絡会」の場で報告し共有化を図る旨連絡（1月6日連絡）があり、このような関係・協力会社全体への情報共有は継続して実施するとのことであった。）

※安全文化醸成活動の状況については今後も逐次確認を行うこととする。

第 2 回話し合い研修での主な意見（抜粋）

（一般管理職・担当者／特別管理職）

【一般管理職・担当者】

（1）お客さまの声をお聞きするために、自分個人としてどう取り組んでいくか

- ・ 地域活動時の活動状況を掲示板やロビーへ掲示し、活動紹介や参加をためらっている社員へのきっかけ作りをする。
- ・ 業務上で社員以外とコミュニケーションを図る機会は少なく、お客さまの意見を聞く機会を増やすなど目的をもって積極的に活動に参加する。
- ・ 今の発電所の状況を聞かれたときのため、自分自身で現状を把握し、回答を準備しておく。
- ・ 地域の行事に社員が参加するだけでなく、電力主催の行事を開催し、会社で地元の人と交流できる機会を作る。
- ・ お客さまと挨拶を交わしたり、ご意見をお聞きする機会を増やすとともに地元へ貢献するため、定期的に清掃活動を行っていく。
- ・ お客さまの声聞く機会がないので、戸別訪問を継続することが必要。業務においても自治体、関係機関から当社に対するご意見を伺うよう心がける。

（2）お客さまの声や思いを自分たちの業務にどのように活かしていくか

- ・ お客さまの声を関係部署に配信して、特に外部と接する機会が少ない部署にも確実に届くようにしっかりと伝える。
- ・ 常にお客さまに見られているという意識、お客さまの不安を考え、社会的責務を持ち、異常の早期発見や、使用前検査の確実な実施などに努め、電気の安定供給に励む。
- ・ 自分たちが訪問活動でお客さまの声を聞いたとき、それを発電所等技術系社員に情報提供することが足りなかったのではないか。今後、更に情報提供していく必要がある。
- ・ お客さまの声や思いが何故生まれるのかを考え、実行に移せるだけの実力をつける。更なる知識・技能の習得を目指す。
- ・ お客さまに疑問を持たれたり納得されなかったときは、仕事のやり方を改善する必要があるのではないかと考えるべき。
- ・ 原子力発電には安全・安心が大切であるという考えを守り、地域の方々の安全・安心に対する期待を裏切らないよう業務に取り組む。
- ・ 地域との共生により会社が成り立っていることを念頭におき、お客さまの立場に立って業務を行う意識のもと、小さなお客さま情報でもできるだけ担当内で

共有する。

- ・ 自分たちの考え方とお客さまの考え方のギャップをミーティング等にて見つけ出す。
- ・ 良い事例、悪い事例も含め、情報を積極的に公開し、改善策を策定する。

(3) 自分たちの努力をどうやってお客様にお知らせしていくか

(発電所の見学)

- ・ 発電所の見学を実施し、現状を知ってもらうため実際に業務に取り組んでいる姿を見てもらう。また、社員自らが現場案内など行いコミュニケーションを図る。
- ・ 原子力発電所は難しい、とっつきにくいといったイメージを払拭するために、どんどん発電所に来てもらって見てもらうことも大切。

(情報公開)

- ・ もっと分かり易く情報を提供すべき。一般の方でも理解できて、かつ見ようとする情報を提供する必要がある。
- ・ ミスや失敗をした場合でも隠すことなく公表し、その対策を行うことにより、自分たちの努力（思い）はお客さまに必ず伝わると思う。
- ・ 島根原子力発電所の所長表彰の事例、良好事例などを公開し、事故を未然に防止していることをお客さまにご理解いただく。
- ・ 個々の社員の意識改革や、それに基づく社員の活動の結果を、ホームページなどを通じてお知らせする。
- ・ 定例訪問先などに、できる限り多く訪問し、信頼関係を構築することが重要。
- ・ 社員が自分の言葉で素直に誠実に話をすることが大事。

(地域対応)

- ・ 地域の方々とのふれあいの場を利用し、発電所のことを正確に伝えるためには、知識の習得と向上が必要である。
- ・ 全戸訪問は今後もやっていく必要があるのではないか。
- ・ 皆様の質問に正確に答えられるよう、発電所の現状について常にアンテナを張り、地元の方と接する機会があった場合には、積極的に誠実な対応をすることが大切。
- ・ 出前授業を実施し、地元お客さまと会う機会を作り、日々の努力をアピールする。
- ・ 発電所主体のイベントを企画し、地域の方々とのふれあいの場をつくる。
- ・ 以前、発電所構内を開放して釣り大会を実施したら好評であった。核物質防護上の問題で難しいと聞いているが、原子力館、深田運動公園のグラウンドを開放してイベントを企画するなど、社員がボランティアとして盛り上げ、地元の人に喜んでもらうとともに、対話活動の見える場を設ける。

- ・ 見学者等の対応から、お客さまの考え、業務へのフィードバック、PRの仕方などが見えてくるように思う。
- ・ 各自の役割分担を確実に理解し、原子力発電所の安全・安定運転を継続して真面目に業務に取り組むことが、良い評価に繋がっていく。
- ・ 自分たちが努力してきたことに自信がないと、お知らせする機会があっても具体的なことが説明できないため、自分たちが努力してきたことに自信をもつ。

【特別管理職】

(1) 担当者を、積極的に地域との対話活動に参加する気にさせるために、自分たちはどう取り組んでいきますか

- ・ 社員が地元行事やボランティアに参加しやすい環境作り、雰囲気作りをする。
- ・ 対話活動の重要性、発電所の業務と地域とのつながりは一体であることの意識付けを行う。
- ・ 特別管理職が必ず参加、率先して社員の見本となる。
- ・ 地域の行事や出来事について都度紹介し、参加意欲・意識を高める。
- ・ 参加してみて感じてもらうことが必要。その時に地域の皆様の声を聞くことが大切。その時に感じたことを職場会議等で話してもらう場を設ける。
- ・ 中国電力（原子力発電所）に対する信頼は、社員と地域の方との考え方や行動のあり方のギャップを小さくすることが重要。このギャップが無くなったとき初めて信頼関係が成り立つ。
- ・ 「自分の仕事に自信をもって話をする」ことを社員にアドバイスする。
- ・ 地元への説明会は広報部が主に行っているが、技術系の社員も参加させるようにした方がよい。
- ・ 以前は見学者が多く、対応を所内全員で行ってお客さまと話をする機会があったが、現在はそういう機会が無くなった。
- ・ ビラ配り、地元訪問に同行して、人がどのような考えを持っているか想いを共有し、どのようにするかプランニングする。
- ・ 社員のきちんと働いている姿を見ていただくことが、原子力への信頼に繋がる。

関係・協力会社訪問時の主な意見（抜粋）

1. 安全文化関係

（1）コミュニケーションについて

- ・ 関係・協力会社が一体となって取り組むためには、電力とのコミュニケーションや報連相が重要であるが、この面は比較的良好であり、伝統的なものを感じる。
- ・ 関係・協力会社が一体となって取り組むためには、コミュニケーションが重要であるが、この面は比較的良好と感じる。一体感が無くては原子力発電所のような巨大プラントは運転できない。
- ・ 協力会社の現場事務所の所長は島根原子力発電所での勤務が長い方が多く、この面がコミュニケーションの良さにつながっているのかもしれない。
- ・ 他電力に比べ中国電力の社員は現場に出ていると聞くと聞くと、この状態をキープしていかなければならない。

（2）関係・協力会社内の安全文化等への取り組み

- ・ 「技術の安全」と「安心」とは異なるものであることを認識し、当社（関係・協力会社）も安全文化が重要であると認識する必要がある。
- ・ 安全文化は非常に難しい。請負者としては、工事仕様書を守ることは当然で、その上で人の安全・設備の安全をしっかりと行うことが請負者の責務。
- ・ 安全文化は国の制度として導入された経緯がある。国と電力、電力と請負者、管理者と担当者などの間にギャップがあるように思うので、これを契機に改善していかななくてはならない。
- ・ 再発防止対策や安全文化醸成の活動状況については、機会あるごとに社内に周知徹底を図っている。
- ・ 当社（関係・協力会社）では、作業工程の見える化に取り組んでおり、実際の写真を見ながら作業ミーティングを行いミスの低減を図る活動を行なっている。
- ・ 当社（関係・協力会社）では、1号機定期検査を信頼回復定期検査と位置づけ、管理者朝礼、教育の充実、中国電力と一体となった安全施策など、様々な取り組みを行っている。
- ・ 作業員は全国から集まってきているため、様々な工夫をしながら安全に取り組んでもらえるよう努めている。安全は繰り返しが重要である。
- ・ 中国電力と同じ思いを協力会社へ発信するよう努めている。
- ・ 今回の件だけからではないが、正しく、正しくとの意識が浸透し、隠すとのイメージはなくなり、コンプライアンスが徹底してきている。

- ・ ミスが全くない社会はないし、島根は中国地方唯一の原子力発電所であり注目度が高いという意味からも、社外への伝え方、広報の工夫が大切。

2. 当社と関係・協力会社間の連携・一体感

- ・ 駐在社員はほとんどが地元の人である。原子力発電所で何かあった場合、家に帰ってマスコミで知るようでは困る。情報を聞いて家に帰るのとでは家族、さらには近所、地元への対応が大きく変わってくる。従来からこの件については中国電力にお願いしており、最近は大分改善されてきたので、この状況の継続と更なる迅速化に努めてもらいたい。
- ・ 最近はプレス資料等の情報も早く伝わるようになってきており、活用している。
- ・ 地元全戸訪問のような地元に関わる情報も発信してもらいたい。
- ・ 今まで経験してきた電力他社の状況と比較しても中国電力の対応に大きな違いは感じられない。
- ・ 情報伝達手段が全て紙になっている。構内LANなどを整備するとともに、システムの統合化も必要。
- ・ 電力の人が忙しく現場に出にくい状況にあるので、請負者としては現場をよく見て、その結果を点検速報として報告することが重要であると考えている。
- ・ 月1回の全体朝礼には発電所長や副所長に参加してもらっているが、電力と関係・協力会社一体となって取り組む意味ではよいことだと考えている。
- ・ 業務の連携について問題は感じないが、中国電力社員が行っている詳しい仕事の内容がわからないので、出せる情報は共有化していただきたい。

第 5 回立入調査時確認事項
平成 22 年 12 月 27 日実施

第 3 回原子力安全文化有識者会議について

平成 22 年 12 月 2 日に開催の「第 3 回原子力安全文化有識者会議」について、議事内容や委員からの意見などの開催結果（議事概要）について確認した。議事内容については下記のとおり。

- 再発防止対策他の進捗状況について
- 第 2 回有識者会議意見等の反映状況について
- 原子力安全文化醸成施策について
- 質疑・意見交換

※議事内容及び開催結果（議事概要）は中国電力ホームページにて公開中。

- ・ 第 3 回原子力安全文化有識者会議の結果については後日社長報告を行っており、委員からの意見を受け社長より原子力強化プロジェクトに対して下記の指示が為されていることを確認した。

（社長指示）

- （情報公開については）情報を出し続けることが信頼回復につながる。さらに、理解してもらうためにどうするか、やり方を考えていかなければならない。有識者会議委員の意見を関係箇所に伝え、今後の改善を要請すること。
- 安全文化は継続することが一つの評価と言え、そのためにも、自分たちの思いを見える化したモニュメントは必要であるので、有識者会議委員の意見の趣旨を十分踏まえつつ設置を進めること。

本指示を受け、原子力強化プロジェクト長より関係箇所に対し、社長意見を踏まえ、ホームページや新聞・テレビ広告などの原子力関係の広報・情報発信業務に関し、従来以上にわかりやすさに視点を置いた取り組みを行うよう、依頼が為されていることを確認した。（12 月 24 日実施）

※「原子力安全文化有識者会議」の開催状況については今後も逐次確認を行うこととする。

点検計画表の継続的見直し（再構築）に係る確認結果

（第5回立入調査時確認事項：平成22年12月27日）

- ・ 9月初旬から実施されていた「点検計画」「点検計画表」を見直し後のフォーマットに移行する手順のモックアップ〔実物の「点検計画」「点検計画表」のコピーファイルを用いて行うフォーマット移行手順のテスト〕が完了し、点検計画・計画表見直しワーキングの第7回（10/20開催）、第8回（10/29開催）の打合せで、モックアップ結果を反映した「見直し作業方針書及び手順書」の内容が最終確認されているとの説明を受けた。
- ・ 見直し後のフォーマットは、点検計画と点検計画表の統合、部位単位ではなく保全タスク単位での点検の計画・実績管理、標準工事仕様書の採用など、前回立入調査時と基本的に変更はないとの説明を受けた。
- ・ 今後のスケジュールについては再調整中であり、その理由は、点検計画・計画表を見直し後のフォーマットへ移行する際や、そのデータをEAMへ導入する際の誤りを防ぐことが重要と考え、このチェックプロセスを慎重に検討しているためとの説明を受けた。
- ・ また、新たな点検計画表や標準工事仕様書の運用開始後、実際にこれらを使って工事の計画・発注・検収等を行う者が迷わないよう、色々なケースを想定したシミュレーションを行い、保守管理プロセスを明確にすることについても、今後の検討課題として取り組むこととしているとの説明を受けた。
- ・ 見直し後の運用に関する検討（シミュレーション）の一例として、一部の部品の取替が不能であった場合の取扱いについては、表の構成上、点検計画表にどの部位の取替が未済かは示されないが、そのような機器については不適合管理を行い、計画どおりの点検が完了した機器とは識別して管理することが想定されるとの説明を受けた。
- ・ なお、標準工事仕様書には、現行の点検計画表に記載されている部位ごとの詳細な点検内容（作業内容）が引き継がれることになるが、項目として保全内容の欄が追加されることで、どの保全内容（分解点検、外観点検等）の時にどの作業を実施するかが一つ一つ結びつけられており、従来と比べれば確認のしやすい構成になっているとの印象を受けた。

（第4回立入調査時確認事項：平成22年9月15日）

- ・ 点検計画・計画表見直しワーキングの打合せが7月13日からこれまでに6回開催され、「現場が使いやすい（管理しやすい）点検計画表」への見直しの方向性を決定し、戦略会議で確認されるのを待っている状態との説明を受けた。
- ・ 点検計画・計画表の見直し作業についてワーキングとして決定した主な内容は、
 - 現状の「点検計画」と「点検計画表」を一体化する。
 - 予定・実績管理は点検部位ごとにはなく、保全タスクごとに行うこととする（現状の「点検計画」をベースに再構築）。
 - 現状の「点検計画表」はより詳細な作業内容を管理するための「標準工事仕様書」にする。

- 定期事業者検査の予定・実績管理は、保全（通常の保守点検）の予定・実績管理とは別項目とする。
 - 見直し版では至近の点検実績以降の実績、予定を管理する。
 - EAM（統合型保全システム）の点検計画管理機能を2号機第17回定期検査の立案時から使用する。
- ・スケジュールについては、見直し作業の手順を9月末までに決定し、各設備主管課が行う実際の見直し作業は、「点検計画・計画表見直しワーキング活動計画書」で示した計画どおり、10月から開始し、今年度中に2号機の見直し作業を完了させる計画となっていることを確認した。
 - ・現在は、見直しの作業手順決定のためのモックアップを9月初旬から実施しているところとの説明を受けた。
 - ・具体的には、ワーキングで検討した詳細な作業手順により、現状の「点検計画」「点検計画表」を見直し版に変更することができるか、設備主管課に所属するワーキングのメンバーが自分が担当する機器を対象に試行し、問題点の抽出を行うこととしているとの説明を受けた。
 - ・モックアップの結果、これまでに「弁・計器等、数の多い機器の見直し作業が、本手順では効率的ではない」といった問題点が抽出されているが、作業が実施できないといった意見は出ていないとの説明を受けた。
 - ・県・市からは、「実際の点検の現場では、計画した点検の一部だけ実施できないなど、いろいろなことが起こり得るのではないか。設備主管課のメンバー、担当者などからどのような事例があるかの情報を求めて、あらかじめ点検計画・計画表への反映方法等を検討しておくとのよいのでは。」という提案を行った。

（第3回立入調査時確認事項：平成22年8月6日）

- ・点検計画表の継続的見直しのうち、「点検計画表」をより適切に管理できるものに見直すことについては、点検計画表検討ワーキンググループ（名称は「点検計画・計画表見直しワーキング」に変更予定。以下、ワーキンググループを「WG」と略す。）で検討を行っているとの説明を受けた。
- ・点検計画表検討WGは業務プロセス改善WGのサブグループに位置付けられており、7/9に開催された第2回原子力部門戦略会議準備会において、重要課題「保守管理不備への再発防止対策の確実な実施」に対応するため、既に発電所内で活動をしていた両WGを戦略会議のWGに組み込むことにしたものであることを確認した。
- ・点検計画表検討WGでは、点検計画表を現場で実際に用いる若手所員が専従の中心メンバーとなり、「より現場の実務に即したものとするために点検計画・計画表に記載すべき情報は何か」という視点からフォーマットの検討を行っているとの説明を受けた。
- ・点検計画表検討WGの活動については、9月末までを目処としており、その後WGの検討した方針・手順・工程にそって個々の点検計画・計画表の見直し作業が行われる計画だが、見直し作業を適宜フォローする中で、必要に応じWGの活動を再開する場合もあるとの説明を受けた。